

カラフェア

第54回

作品募集



応募締切：

6月24日(金)必着

主催：全日本写真連盟東京都本部
朝日新聞社



第53回最優秀賞「青春の思い出」村上 忠司

テーマ	自由（カラーならではの楽しさ、美しさ、夢があり、躍動感など話題性のあるもの、また、カラー表現や具象を捉えた作品を期待しています。）
作品	カラーの単写真のみ。サイズはA4又は四つ切。1人5点まで。本人撮影の写真で合成・加工も写真表現であれば制限はありません。
応募	資格は問わず。裏面の申込書を作品と同封し、応募票（コピー、同内容のもの自作可）に記入して、作品裏に両面テープ又はテープを輪にして右下に貼付、応募先までお送り下さい。
応募料	全日写連会員 2,000 円、一般 2,500 円（1人5点まで左記料金）高校生以下は無料。 郵便振替により郵便局から下記口座に送金下さい。送金手数料は各自負担。現金・郵便為替は不可です。（もし現金・郵便為替で応募料を送金の場合は審査いたしません。返金もいたしません） 郵便振替用紙に「第54回カラフェア応募料」と記入して下さい。 郵便振替口座番号 00150-4-404593 加入者名 全日本写真連盟東京都本部 応募の重複申込はご注意ください。尚、いかなる場合も応募料の返金はいたしません。（支部単位でまとめて応募も出来ます。）
審査	審査員は清水哲朗氏（写真家・関東本部委員）
賞	最優秀賞1点賞金3万円と副賞、優秀賞1点賞金2万円と副賞、朝日新聞社賞1点賞金1万円と副賞、全日本写真連盟賞1点、東京都本部長賞1点、フォトアサヒ賞1点、特選5点、入選約50点（応募者数により増減あり）、特別賞：富士フィルム賞1点、高校生以下賞2点（一人一賞。）
発表	2022年7月直接入賞者へ通知。フォトアサヒに掲載予定。
作品返却	選外作品の返却希望者は、返却料 1,000 円を応募料と共に送金して下さい。
作品使用	入賞作品は新聞や電子メディアなどに掲載することがあります。
出展料	12,000 円（展示作品制作費・諸経費）入賞者には通知と共に原版提出・送金期日などお知らせ致します。期日までに提出・送金がない場合は入賞取り消しとなります。ご了解下さい。プリントは超光沢クリスタルペーパー使用。
写真展	2022年9月以降 会場：富士フィルムフォトサロン 東京（東京ミッドタウン・最寄り駅 六本木）
表彰式	2022年10月（予定）
応募先	〒104-8011（住所不要）朝日新聞東京本社内 全日本写真連盟東京都本部「第54回カラフェア」係
問合せ	全日本写真連盟東京都本部 電話 070-3600-9890（月～金、10時～17時）
注意	新型コロナウイルスの状況の変化により、審査、結果発表、写真展、表彰式が予定通り進行出来ない場合があります。 応募にあたっては、必ず被写体本人、もしくは保護者の承諾及び新聞などの各媒体での掲載について使用許諾を得てください。応募者と被写体及びその関係者の間の紛争について、応募者が全て対処することとし、主催者は一切責任を負いません。
協賛	富士フィルムイメージングシステムズ(株)、(株)アスカネット、(株)ケンコー・トキナー、サンディスク(株)、(株)天賞堂、ダイヤミック(株)、(株)フレームマン、山田商会(株)、(株)イーストウエスト、ハクバ写真産業(株)



審査員 **清水 哲朗 氏**
しみず・てつろう

竹内敏信事務所で3年間助手を務めた後、フリーランスとして独立。独自の視点で自然風景からスナップ、ドキュメントまで幅広く撮影する。2005年「路上少年」で第1回名取洋之助写真賞受賞。2012年、写真集『CHANGE』をモンゴルで上梓。2014年、日本写真協会賞新人賞受賞。写真集『New Type』で、2016年さがみはら写真新人奨励賞を受賞。最新刊は「うまたび～モンゴルを20年間取材した写真家の記録～」(玄光社)